カトリック幟町教会報
平和の鐘
2023年
8月
No.522

平和について

アンドレア　荻 喜代治神父

1　私の小さいころ

今年も8月5日6日が近づいてきました。広島にとっては特別に「平和」のことを考え祈り実行する日です。広島で生まれ育った私は、小学生時代学校にプールはなく、夏の間は近くの川が水泳の場所になっていましたが8月6日は泳ぐことが禁止され、学校の登校日となり、学校で原爆の話を聞き共に祈っていました。私の通った観音小学校の校舎の裏には原爆で壊れた旧校舎がありました。街を歩いていたら、被爆の爪痕が残っている方々にも出会っていました。小さい時から「原爆は恐ろしいものであり、2度と起きてはいけない出来事である」と思いながら過ごしていました。

2　今年の平和行事

コロナの影響で何年間か他教区を受け入れての平和行事ができませんでしたが、今年はアメリカから核兵器が生まれた教区の司教様も迎えて、「声を上げよう。“核兵器で平和は作れない！”」というテーマの元、平和行事を開くことができることになりました。今年は５日６日にわたり、例年よりたくさんの行事が計画してありますので、自分の体力を考えながら、行事への参加をお待ちしています。

3　聖母幼稚園の平和教育

聖母幼稚園ではカトリックの神様を大切にしモンテッソーリ教育を取り入れています。先生たちは今年のモンテッソーリ全国大会シンポジュームで平和教育について発表してくれます。幼稚園では毎日みんなが仲良く過ごせるように祈ります。昼12時アンジェラスの鐘を聞きながらクラス皆で「アベマリア」の祈りを声を合わせて唱えます。毎日何度も祈りながら、子どもたちの心はだんだんと平和になってきます。アシジのフランシスコの作った「平和を求める祈り」も子供用に書き換えて祈っています。こうして育っていった一人の青年は、カンボジアの貧しい村に住みついて現地の子供たちの教育の手伝いをしています。また卒園児の今年中1になったＢ君は昨年8月6日広島市主催の平和式典の最後に力強く平和の大切さを訴えてくれました。これらのことを中心に発表をしてくれます。

宣教司牧評議会からの報告

今まであまり経験したことのない暑い日々が続いています。
特に高齢者の方は、冷房を上手に使って自分の身を守りましょう。
コロナが５類に移行し、マスクを外しての生活となり、飲食や外出の機会が増え、コロナの感染が少しずつ広がって増えています。帰宅した際は、手洗い・うがいを十分に行い感染に注意しましょう。

1 主日ミサについて

・今後、ミサ参加者が増えそうです、ステンドガラス左右開き、扇風機もまわし、聖堂後ろの左右木のドアも開けます。
・7 月から献金かごを回しています。案内係がミサ前、籠を配布します。
・高齢者保護のため、当面マスク・入場時アルコール手指消毒・聖体拝領前アルコール手指消毒はお願いいたします。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

2 YouTube の配信について

第4日曜日と祭日のミサは YouTube 配信を継続致します。

3 信徒による作品展開催について

開催は10月1日（日）～10月27日（金）を予定しています。

4 地区ブロックについて

地区ブロック長の連絡係を E さんにお願いしました。

5 敬老祝賀について

今年は 9/17（日）（11：00～12：00 の予定）の開催を考えています。
敬老祝賀ミサ・病者の塗油は実施します

6 バザーについて

今年度10月29日開催予定で内容を含め9月再検討します。

7 広島中央協働体連絡協議会について

広島中央協働体は、幟町、翠町、東広島、呉の4つの教会の代表者で3か月に1回、情報交換などを行っています。今回協議では、葬儀について（献金額など）、教会敷地内の木の管理などについて協議を行いました。

8 社会部

炊き出しの担当者が少なく、皆さまお手伝いをお願いします。

9 施設管理部

大聖堂の会衆席の椅子を補修中ですみなさまにご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

10 フィリピンコミュニティ、ベトナム共同体

各グループミサ後、庭の清掃をします。一緒に出来る方は協力してください。

11 8 月 5･6 日平和行事について

【8月5日（土）】
15：30～ 平和祈願ミサ（諏訪名誉司教）
【8月6日（日）】
8:00～ 原爆犠牲者のためのミサ（白浜司教）
10:00～ 主の変容ミサ（伊藤司祭）
【8月9日（水）】
11：00～ 長崎原爆犠牲者平和祈願ミサ（瀧井司祭）
【8月15日（火）】聖母の被昇天の祭日ミサ
7:00～ 10:00～司教 19:00～

ベトナムグループ聖母行列　5/28

伊藤神父子どもミサ　6/3

フィリピンの独立記念日のための感謝のミサ　6/11

フィリピンの独立記念日の為の感謝のミサを行いました。ミサ後みんなでお祝い会をしました。

堅信式　6/11

17 名の方が受堅されました。

VOICES

広島教区のカテキスタに任命されて

Ｔ Ｈ

広島教区のカテキスタ養成が 2018 年よりスタートし、私は3期生として、2020 年から養成講座に参加しました。長束の黙想の家で 2 泊 3 日の合宿研修を1年に4回行い、2年間で修了する予定が、コロナ禍で日帰り講座やオンライン講座になり、後半やっと合宿研修もできて今年の1月に修了しました。

広島教区のカテキスタの主な任務は、小教区の必要に応じて、教会学校に出席できない信徒の子どもや教会が企画する入門講座に出席できない人を個別にサポートしたり、受洗（受堅）後の信徒の信仰の同伴、教会が企画する入門講座や教会学校に協力することなどです。任期は3年間です。私は「手話を通して聞こえない方たちへのサポートと広島教区カテキスタ養成委員会スタッフ」という任務を与えられました。教会内外の聞こえない・聞こえにくい方たちに福音を伝えられるように活動していきたいと思います。

聖堂案内 5

ケルンと廣島

第2次世界大戦で大きな被害を受けたドイツのケルン市から、戦後の厳しい財政難の中にも拘わらず、二段手鍵盤＋ペダルに 25 ストップ（音色）1,700 本のパイプオルガンが贈られてきました。

1973 年に改修されて、現在は三段手鍵盤＋ペダルに 40 ストップ 3,300 本余りのパイプを有しており、ミサやその他の典礼において会衆の歌を支え、定期演奏会等において主を賛美しています。

演奏台には、「ケルンと廣島 おなじ苦しみに結ばれつ 世界の平和のため 共に働き 共に祈る」との銘文があります。

幼児洗礼 7/16

編集後記

大好きだった祖父母が次々と神様の元へ旅立ちました。神様の元へ行けるのは喜びであると言っていた祖父は、遺言通りヘンデルの「ハレルヤ」の音楽と共に出棺いたしました。最後に直接言葉を交わしたのはいつだったか…。後悔ばかり残るけど神様の元で幸せだといいな。
日々の祈りを通して祖父母と色んな事を話したいと思います。（さ）

カトリック幟町教会

〒730-0016　広島市中区幟町 4 番 42 号
電話　082-221-0621
ファクス　082-221-8486
ホームページ http://noboricho.catholic.hiroshima.jp

主任司祭　荻 喜代治 神父
助任司祭　伊藤 正広 神父
シスター　木村恭子（援助修道会）

ミサの時間

日曜日　7:30、9:30、14:30～（英語）
第 1 日曜日　15:00（ポルトガル語）
第 4 日曜日　11:30（ベトナム語）
月の最後の日曜日　17:00（スペイン語）
平日　7:00　　金曜日　7:00、10:00
土曜日 7:00、18:00（主日）